

TEL: 01403-822107
FAX: 01403-822079
E-MAIL: eikoku@rikkyo.uk



RIKKYO SCHOOL IN ENGLAND
Guildford Road,
Rudgwick,
West Sussex
RH12 3BE

2019 年 12 月 18 日

保護者各位

立教英国学院
校長 岡野 透

寮についてのご報告

保護者の皆様には、日頃より、本校の教育にご協力ご支援いただき、厚く御礼申し上げます。

今学期、男子寮及び女子寮で起きました事柄につきまして、学校として保護者の皆様にご報告、ご説明致したく、下記にご連絡申し上げます。

【男子寮について】

11 月中旬、中学部男子より、担任が相談を受けました。1 名の中学部上級生から横暴な行為を受けているという訴えでした。直ちに当該の中学部上級生から事情を聞き、不適切な言動だけでなく、継続的な暴力が下級生に為されていることが確認されました。被害を受けた生徒が安心して生活できるよう、当該生徒には家庭にて反省を促すことと致しました。

またこの生徒と面談を重ねる中で、この生徒自身も、上級生から被害を受けたことがある、との訴えがありました。高等部の生徒から、服を脱がされてスプレー状のものをかけられた、という内容でした。名前の挙がった高等部の男子生徒に確認したところ、この出来事に関与したことが分かりましたので、彼らにも家庭で反省してもらうことといたしました。生徒からのヒアリングでは一部に以前から面白半分の悪ふざけ的行為もあったようで、自分たちも被害にあったことがあるとの話も出てまいりました。高等部男子全員に事情を確認し、状況の把握に努めました。聞き取り調査を進める中で、これは特定の生徒が対象となるのではなく、誰もがその被害者となったり、あるいは加害者となったりするものであり、上級生から下級生に対して行われただけでなく、同学年同士で行われたり、時には下級生から上級生に対して行われ、そこにゲームのような感覚があることもわかりました。

学校としては、この事態を極めて重く受け止め、高等部男子全員に対し、このような行為は決して許されるものではないということを校長から強く諫めました。あわせて、本件を、生徒の SAFEGUARDING、安心、安全に暮らすことへの重大な侵害であると考え、事件の概要が把握できた時点で、W. Sussex 州にある外部教育アドバイス機関である MASH (Multi-Agency Safeguarding Hub) に報告し、アドバイスを求めてきました。本件については、たとえ生徒たちがゲームのようなものと捉えていたとしても、決して許されるものではないことを、引き続き強く伝えていく所存です。このような事を未然に防ぐため、直ちに委員会を立ち上げて今後の対策をまとめると共に、生徒の視点に立つことも含め、より良い寮生活に向けた生徒の成長を目指して学校全体としての意識改革も必要と感じております。保護者の皆様からのご意見をいただければ幸いです。

【女子寮について】

高等部女子寮では、1 学期より、所有物の紛失が数件起きています。その都度各クラスに呼びかけ、生徒たちと一緒に探していますが、この事態を受け、生徒作成のポスターを寮内に掲示し、生徒たちには鍵付きサイドボードを利用し、所有物の管理を徹底するよう指導をしています。校長からも女子生徒に対し、このような事は寮内では決して起こってはいけない事であることも伝え続けています。生徒からは寮内に CCTV を設置して欲しいとの要望も出ましたが、居住区域に設置することは許されていません。

大家族を目指す本校の寮生活において、このような問題が起こることは、非常に重大な

事態であり、事件が起こるたびに生徒間に不信感が生まれることに、私自身大きな不安を感じています。本件においても、保護者の皆様からご意見をいただければ幸いです。2019年を終わるにあたり、このような報告を申し上げるに至りましたこと、誠に残念なことであり、保護者の皆様にご心配をおかけしますことを、心よりお詫び申し上げます。今後このような事が二度と起こることのないよう、全力をもって対応する所存です。

保護者の皆様にも本事情をご理解いただき、今後も本校の教育へのご支援とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。